

「車両基地跡地広域交流拠点施設整備検討会」での委員及びオブザーバーの主な意見

項目	主な意見(内容)
市民会館の閉館	・市民会館は現状の規模でアーティストが来ているため、なくなるのは地元にとっても、アーティストにとっても痛手である ・市民会館はいい場所にある。現在の場所で改修する可能性があるなら、継続利用し、その間に文化施設について、いろいろ検討できるのではないか
市民の意見	・要望活動など市民の動きを取り入れて市民会館の議論を継続してほしい
空白期間	・市民会館を継続して使い、その後に別の場所でホール機能を備えた施設が建設される場合は、利用できない期間が空かないように建設を進めた方がよい
文化施設の設置 や場所	・文化ホールの場所は、車両基地跡地にこだわりはない ・市民活動を行う場所は、松山市駅周辺などであってもよい ・車両基地跡地ではなくても、文化創造する場所が市から無くなることはないようにしてほしい
交流/活性化	・文化活動を発表することだけが文化創造ではなく、作品をつくりあげるまでの間の人的交流、相乗効果を生み出す広場や交流スペースも大切である ・地域活性化には、交流人口や市民のコミュニティの場が必要であり、そのためには、文化とスポーツが垣根を越えて力を合わせるべき ・市民の活動拠点として、スタジオや発表の場など、日常的に人が集まれる施設になるとよい
機能	・市民会館代替機能の検討の中で、プラスアルファの機能として、練習室やスタジオ等を検討してほしい ・市民会館代替機能の検討の中で、関係団体からのヒアリングについても引き継いでほしい ・キャパシティの観点から2,000人程度が著名なアーティストがコンサートを実施する基準になるので、そこを下回らない方がよい
全体	・文化事業もスピード感をもって進めなければならない